

第33回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

A.環境・生活様式

【HP 掲載No.A01】

発表No.	A01
タイトル	映像投影による低密度歩行者流の制御
所属・名前	株式会社竹中工務店 今西 美音子 城 明秀 早稲田大学 佐野 友紀
キーワード	① 歩行者 ② 群集制御 ③ フィジカルディスタンス
<p>本技術は、歩行の目安となるアニメーション映像をプロジェクター等で建物通路部の床面や壁面に投影することで、歩行者流の速度や密度、進行方向などを制御するものである。歩行動線を明示し歩行群集流を過度に高密度にすることを抑止することで、歩行者の流れの円滑化や群集事故の防止、さらには COVID-19 などの感染症対策としてのフィジカルディスタンスの確保を目的としている。</p> <p>本論文では、その基礎的な効果検証として実施した被験者 24 名を用いた実験室実験の結果を報告する。目安の映像が提示されることで、歩行の速度や前方歩行者との離隔距離が適切に取れるようになることの確認に加え、提示に向く映像の検討をしている。</p>	